

## Hongwanji Buddhist Mission of Australia

## シドニー本願寺報

732 Pacific Hwy, Gordon, 2072  
PO Box 292 Lindfield (Sydney)  
N.S.W. 2070 AUSTRALIA  
Phone : (02) 9403-1256  
Email : hbma@optusnet.com.au  
http://www.hongwanji.com.au



### 今年の花祭りをお勤めしました！ 4月4日(日)



花まつりにお参り下さった皆さん、(前列左から) シャーマン・ジョナサンさん、渡部開教使、渡部由信、(後列左から) 秋吉壽和さん、渡部鈴、渡部由紀美、奥山裕子さん、フONG・ノーマンさん、渡部頌。(04/04/21)



4月4日の日曜日、昨年はコロナ禍のせいで厳修出来なかった「花祭り」法要を今年は無事にお勤めすることができ、お釈迦様がこの世にお生まれになられたことを今年は9人の皆さんと共に、無事にお勤めすることができたことは、本当に有難いご縁でした。

この日、フONG・ノーマンさん、シャーマン・ジョナサンさんらがお参り下さったのは嬉しいご縁でした。また、コロナ規制も緩

和され、子どもたちも参列させて頂くことができましたことも有難いことでした。



花祭り用に荘厳された仏壇と誕生物の安置された花御堂(04/04/21)

お彼岸が終っても暑い日がまだありましたが、法要当日は清々しい一日となり、秋日和となりました。

午前11時からNSW州仏教連盟のオフィスに安置されたご本尊、そして綺麗に荘厳された花御堂の前で勤められた法要では、お参り下さった皆さんを歓迎する開式の言葉の後、まずは英語で『ルンビニの園』を合唱致しました。それに続いて、三帰依をあげ『十二礼』のお勤めを致しました。

そして参拝者が順に、お焼香をした後、荘厳された花御堂の中に右手を天に向けて挙げ、左手で地面を指差し、堂々と立つ誕生仏に甘茶をおかけする「灌仏(かんぶつ)」を行いました。

ご本尊前で合掌礼拝するしょう君(04/04/21)

(2ページへつづく)

5月16日(日)  
降誕会 & 年次  
総会 午前11時より

親鸞聖人の誕生を一緒に祝いましょう。またHBMAの将来を決める大切な総会への出席もよろしくお願ひ致します。  
(お斎の一品持ちよりよろしくお願ひします!)

### もくじ

はなまつり	1-3
お寺の予定表	1
花祭り法話	2
今月のことば	3
イフター晚餐会	3
ゲッテンビー師	3,4
49日&追悼	
キララ小 花祭り	4
祥月ご案内	4
ご 懇 念 録	4

## ★ お寺の予定表 - Calendar ★

May 9 (Sun) 11:00 am 日曜礼拝/Sunday Service Happy Mother's Day!

16 (Sun) 11:00 am 降誕会 & 年次総会、五月祥月法要 英語講師: ヒールスミス師

Gotan-e & HBMA AGM May Shotsuki Memorial Service

Guest: Rev Mark Healsmith (Please bring one dish! お昼はポットラック)

23 (Sun) 11:00 am 日曜礼拝/Sunday Service

30 (Sun) 11:00 am 日曜礼拝/Sunday Service

Jun 6 (Sun) 11:00 am 六月祥月法要 / June Shotsuki Memorial Service

13 (Sun) 11:00 am 日曜礼拝/Sunday Service

14 (Mon) [本願寺報発行 / New Bulletin Issue]

20 (Sun) 11:00 am 日曜礼拝/Sunday Service

27 (Sun) 11:00 am 日曜礼拝/Sunday Service





『「唯我独尊」を本当に自覚する時、尊い命を持って生まれてきた自分を粗末にすることなど到底できないでしょう。それと同時にやはり尊い命を頂いている他の人をも尊ぶことができることと信じます。』(法話より)



キララ小学校の入口にペイントされている標語、「敬意、責任、弾力性」を持った生徒の育成を目指す学校です！

花祭りの儀式の中でこの部分は子供の時はもちろん、大人になっても一番楽しみにしている瞬間です。とても緊張した中にも、わくわくしながら杓子を手優しく誕生仏に甘茶を注ぎました。お釈迦様の誕生の瞬間を感じることで有難い瞬間です。

花まつりは、お釈迦様がこの世にお生まれになったことを喜び祝う、いのちの祭典の日です。一人一人が花御堂の前で灌仏を行い、いのちの喜びをかみしめたことでした。



日本語法話では、生まれたばかりのお釈迦様が発したという「天上天下唯我独尊」という言葉に関して次のようにお話しを致しました。

皆様は、自分の誕生日を毎年どの様に迎えていますでしょうか？またその日には何を思われますでしょうか？

「歳を取るのもうノーサンキュー！」と言ってみたとこで、この世でのご縁が続く限りは誕生日は毎年やってまいります。色々と言ってはみても、一年に一度の自分にとって命を授かった特別な日を家族や友人に祝ってもらうのは嬉しいことだと思います。

自分にとっての誕生日は、自分の迎ってきた人生を振り返り、新たな一年を更に充実させていくことを確認する上で大変有意義な日にしたいものと常々思っています。しかし、このような理想を言ってみたとこで、いかんせん凡夫のこの身、歳を取ることに不安を覚えたり、これまでの自分を反省することしきりです。

そんな時にこそ、お釈迦様の真実のみ教えは、毎日の自分の命を生きて行く上で、素晴らしい力を与えてくれるものだと思います。自分が心から「信じる」ものができると、時として今まで知らなかったような別の「自分」に気付かされることがあります。

自分に気付く、ということは、自分の命の存在に気付かせてもらうこと、と言っているかもしれません。自分が生きていることを「当たり前」の事と思っていると、なかなか感じられないことかもしれません。自分の命の尊さに気付く時、他の命の尊さも見えてくるはずです。



礼拝する秋吉壽和さん(上)とシャーマン・ジョナソンさん(中)、そして家内の由紀美(下)。



お釈迦様がお生まれになられた時、「天上天下唯我独尊」と仰られたという伝は、大変有名です。ここで、「天にも地にも我一人尊し」を間違って理解し、「世界中で自分一人だけが尊い、自分が一番、とは何と厚かましい人だ」などと不心得な事を言う人がいるかもしれません。しかし、「唯我独尊」とは、仏の教えによって自覚させられる自分自身を、また皆さん一人一人の命の存在が大変尊いものであることを宣言している言葉であると受け取って頂きたいものと思っております。

お釈迦様のみ教えを聞けば、何でもないようなこの自分が世界中でかけがえのない一つの命を頂いたかけがえのない存在であり、しかもこの自分が、事もあろうに仏とならせて頂き、仏様の国に生まれるように既に約束されている、という尊い事実を教えられます。

「唯我独尊」を本当に自覚する時、尊い命を持って生まれてきた自分を粗末にすることなど到底できないでしょう。それと同時にやはり尊い命を頂いている他の人をも尊ぶことができることと信じます。

私たちの誕生パーティーは、私たちがこの世でのご縁が尽きるともう開かれる事はありません。しかし、お釈迦さまや親鸞聖人などのような特別な方の誕生日は、この世から去られた後も、千年、二千年の長きに渡ってお祝いが続けられます。もちろん、それは、「儀式」としての面もありますが、儀式以上に大切な事は、仏教徒たちがお釈迦様のみ教え、法(ダルマ)の中に、そしてお念仏の中に真実を見出し、み教えの中に今も生きていて下さる、仏様、聖人、をしっかりと感じることでと思います。

そのことをしっかりと確認させて頂く上で、私たちはお釈迦様の誕生日を今年もまたお祝いさせて頂くのです。法(ダルマ)の中に今も生き続けるお釈迦様に感謝の気持ちを捧げる尊いご縁の日です。

親鸞聖人は、正信偈の中で、「お釈迦様がこの世にお生まれになられたのは、阿弥陀様の海のように広いご本願の救いを説いて下さるためであった。」と、示して下さいたことを深くお味わいさせて頂きましょう。

この花祭りの今日、お釈迦様がこの世にお生まれになられた事に今一度感謝し、皆様一人一人が今、有難いお念仏のみ教えに出遇わせて頂いているその幸せを、阿弥陀様に、そしてお釈迦様に深く感謝申し上げる有難いご縁の日となりますよう念じ上げております。

お参りの最後には『花祭り行進曲』を全員で歌い、この日の法要をつつがなく終えることができました。

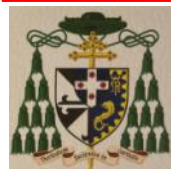
(3ページにつづく)



そして、待ちに待ったお斎(とき)の時間、お参りされた皆さんが持ち寄って下さったお料理を美味しく頂きました。この紙面を借りましてお料理を持って来て下さった、奥山裕子さん、秋吉壽和さん、フong・ノーマンさん、シャーマン・ジョナソンさん、そして家内の由紀美へお礼申し上げます。ありがとうございました。

今年の花まつりに参拝して下さいました一人一人の皆様は今一度深くお礼申し上げますとともに、皆様のお陰をもちまして、今年も無事にお釈迦様の誕生日をお祝いすることができましたことを、感謝申し上げます。本当にようこそお参り下さいました。合掌

オーストラリア開教事務所長 渡部重信



●聖メアリー大聖堂のカテドラルハウスにて  
開催された大司教主催「イフターディナー」  
に参加致しました！ 4月15日(木) ●



聖メアリー大聖堂

昨年はやはりコロナ禍のせいで開催が叶わなかったカトリック大司教主催のイフターディナーが今年は無事に開催され、二年ぶりに他の宗教の代表者たちとの親交を深めることが出来ました。合掌



(上)フィッシャー大司教と歓談する渡部開教使、(下)他宗教の代表者たちと(15/04/21)



(左)招待客を歓迎する大司教(右)イスラム代表者からの招待に対する感謝の言葉が語られました



ゲッテンビー師の49日法要を  
Zoomにて執り行いました  
4月26日(日曜日)

ゲッテンビー・ジョージ師の49日に当たる4月26日に、喪主を勤めたアデレードのク

ク・ロイ氏、キャンベラのパラスケヴォボロス・ジョン師、ランフト・グラハム理事長らがzoom



にて画面を共有して私が調声を勤め、一緒に49日法要を厳修致しました。お勤め後は、参加者が引き続きzoomの画面を通して、歓談をしながら在りし日のジョージさんを偲び、最後にお念仏と一緒に申し法要を終えました。合掌



## 今月のことば

己に願いはなくとも  
願いをかけられた身だ

《藤元 正樹》

“Even though I have  
No aspiration for birth  
in the Pure Land  
I am embraced within  
the Buddha's Wish.”

by Rev Masaki Fujimoto(1929-2000)



真宗教団連合刊  
「2021 令和3年 法語カレンダー」より

## キララ小学校で花祭りをお勤めしました! 4月1日(木)



渡部開教使が、スク립チャークラスで仏教を教えているキララ小学校で、一学期最後の授業の4月1日に、クラスで花祭りを行いました。誕生仏の周りに生徒達が描いたマ

ーヤ夫人が王子を出産された時の塗り絵を並べ、その前で、仏教の三宝、仏法僧を敬う読経をした後、生徒達が順番に灌



仏を行いました。生徒達みんなの心に残る授業であったことと思っています。合掌



キララ小学校でのスク립チャークラスで灌仏を行いお釈迦様の誕生をお祝いしました。最後に全員で集合写真を撮りました。合掌(01/04/21)



ジョン師が京都本願寺の「本願寺新報」に投稿した記事が掲載されました。今一度ジョージ師に哀悼の意を表します。合掌



### 西洋伝道のパイオニアを偲んで

法友のジョージ・ゲッテンビー氏(写真右)が今年3月に往生しました。ジョージは1943年生まれで、キリスト教の牧師でしたが、「浄土三部経」との出遇いにより念



仏者となりました。彼は西洋社会における浄土真宗伝道のパイオニアです。私は、彼がこつこつと書き溜めていた親鸞聖人のご和讃の解説を書籍化しようと思っています。ジョージが喜んだみ教えを多くの人と分かち合えるように。(オーストラリア ジョン・パラスケボロス)



### 五月の祥月法要

May Shotsuki Memorial Service

Iriguchi, Kumao

入口 熊男 様 (1979)

上記の方が5月に祥月を迎えられます。ご家族、或はご縁のごいます方は、今月5月16日の午前11時より厳修されます祥月法要にどうぞお参り下さいませ。

## ご 懇 念 録

## Expression of Dana/Gratitude



この一ヶ月間で、下記の皆様より総計 2,140.00ドルのご懇志をご進納いただきました。

また、お賽銭箱に、計12ドルが浄財として参拝者より喜捨して頂きました。この浄財は本願寺設立基金へ進納されました。有り難うございました。合掌

In the past month, donations to the amount of \$2,140.00 were offered to the Amida Buddha through the Hongwanji Buddhist Mission of Australia. HBMA members and attendants have also deposited \$12.00 in the donation box. The HBMA acknowledges the donors and would like to express our sincere gratitude to the following for their generous donations:

- \* Mr Ron & Ben Hayward - Funeral service for Ms Kyoko Anegawa
- \* Ms Hiroko Okuyama - Membership pledge (One year)
- \* Mr Kazushi Ishida - Memorial service
- \* Ms Hitomi Howard - Membership & Shotsuki donation
- \* Ms Ayako Mitsui-Browne - Donation & Osaisen
- \* Mr Shigeki Iikura - Membership pledge
- \* Mr Jonathan Shearman - Special Donations
- \* Buddhist Council of NSW - Chaplain fund
- \* Japan Club of Sydney - Printing Honorarium

Thank you very much in Gassho







# BULLETIN



## Rev Watanabe participated 2021 Ifter Dinner hosted by Archbishop Anthony Fisher OP on 15 April 2021



St Mary's Cathedral in the heart of Sydney City. (15/04/21).



Rev Watanabe with Archbishop Anthony Fisher OP. (15/04/21)

Rev Watanabe was invited by the Most Rev Anthony Fisher OP to the 2021 Ifter Dinner to celebrate Inter-faith Harmony at the St Mary's Cathedral House on Thursday 15 April.



All the guests enjoying welcome drinks and dates at the entrance area of Cathedral House. (15/4/21)



Sr Giovanni Farquer giving the prayer before the meal. (15/04/21).



Archbishop Fisher welcomed everyone to his home. (15/04/21).

After all attendants introduced each other at the entrance area enjoying some dates and welcome drinks, Master of Ceremonies Mr Joseph Payne called everyone to take seats. One of the aboriginal representatives extended a welcome and acknowledgement of Country and Sister Giovanni Farquer shared prayer before the dinner was served. After the main dish, there was a address from Archbishop Anthony Fisher. He addressed his appreciation to



Everyone enjoyed beautiful dish. (15/04/21).



Dr Ibrahim Abu Mohammed, Grand Mufti of Australia expressed his words of appreciation. (15/04/21).

After desserts were served Mr Payne addressed concluding remarks and that was the end of this evening's gathering. I wish to extend my sincere appreciation to Archbishop Fisher for inviting me to this wonderful harmony dinner.

In Gassho,

each one of the guests. As he could not welcome us last year, he seemed extremely happy on this day we were able to meet each other once again.

In replying to Archbishop's address, Dr Ibrahim Abu Mohammed, Grand Mufti of Australia expressed his words of appreciation on behalf of the Muslim Community.



Sr Giovanni Farquer and Rev Watanabe. (15/04/21).

## Significant online study meeting 26 April 21

The latest topic of the online study meeting was Vihara /Chaplaincy activities as a Jodo Shinshu minister in a hospital. Experienced lecturer, Rev Yamamoto shared his experiences during his lecture.

In Gassho



Rev Naruki Yamamoto gave a lecture about Vihara /chaplaincy.

西洋伝道のパイオニアを偲んで

法友のジョージ・ゲッテンビー氏(写真右)が今年3月に往生しました。ジョージは1943年生まれで、キリスト教の牧師でしたが、「浄土三部経」との出遇いにより念仏者となりました。彼は西洋社会における浄土真宗伝道のパイオニアです。私は、彼がこつこつと書き溜めていた親鸞聖人のご和讃の解説を書籍化しようと思っています。ジョージが喜んだみ教を多くの人と分かち合えるように。(オーストラリア ジョン・パラスケボロス)



Rev John Paraskevopoulos posted on the memory of Rev Gatenby on Hongwanji Shinpo, our mother temple's official newspaper.



## Buddhist Scripture Class at Killara Public School celebrated Hana Matsuri !! on 1 April 2021



**Buddhist scripture class students at Killara PS are all so excited to celebrate Buddha's birthday joining the Kanbutsu ceremony. (01/04/21)**



After I chanted **Vandana and Ti-Sarana**, we all took in turn bathe the Baby Buddha which made everyone so happy!

We had our last scripture class of the Term 1 on Thursday, 1 April and the day was close enough to the Buddha's birthday, so we celebrated Shakyamuni Buddha's birthday at the Killara Public School!

Rev Watanabe brought the statue of Baby Buddha and also the Kanbutsu set for his students to experience the ceremony.

First, we read a passage from the Buddhist scripture book which describes the day Buddha was born.

*"All about her were Ashoka blossoms. In delight she reached her right arm out to pluck a branch and as she did so a prince was born. All expressed their heart-felt delight with the glory of the Queen and her princely child; Heaven and Earth rejoiced. This memorable day was the eighth day of April."*

The Baby Buddha statue was surrounded by coloured pictures of Lumbini Garden drawn by all the students!

In Gassho,



## We observed Rev George Gatenby's 49th Day memorial service by ZOOM

25 April 2021



Mr Roy Cooke, Rev John Paraskevopoulos and Mr Graham Ranft joined me for the 49th day memorial service of the late Rev George Gatenby who passed away on 7 March.

On Sunday 25 April, after coming back from the Sunday service at the Buddhist Council office, where we also commemorated Rev George with all attendants, I set up the zoom and started the meeting. The zoom meeting is so handy to connect everyone even we live so far away each other.



We wish to thank you for your kind and comforting expressions of sympathy conveyed to us in our bereavement.

Your thoughtfulness is deeply appreciated and will always be remembered.



Shaku Jo-Kyo



After we chanted Amida-kyo, we were talking about the present situation and shared the memories of Rev George, and we had a great time. We are planning to have another service soon.

In Gassho,

## HBMA received a gift from Korean Temple



On 16th April, Venerable Boan Sunin, a Korean monk, made his courtesy visit to Hongwanji Buddhist Mission of Australia to see Reverend Watanabe to present a beautiful gift.

The gift was a glass Bodhisattva statue which holding a sutra inside and could light up beautifully.

Thank you Ven Boan Sunin for this wonderful gift to us!

In Gassho,





The following Dharma talk was delivered by **Rev Watanabe** for the Hana Matsuri service 2021.

**DHARMA TALK for Hana-Matsuri**

4 April 2021

**The Birth**

Happy Hana-Matsuri!

Today, on this occasion of the Hana-Matsurihis service, we gather together to commemorate Sakyamuni Buddha's birthday which happened about 2500 years ago in Nepal. Hana-Matsuri literally means "Flower Festival", because when Siddhartha (Sakyamuni Buddha's first name which means 'he who has accomplished his purpose') was born in the Lumbini Garden. Then, all flowers bloomed with rejoicing Siddhartha's birth.

According to their customs, Queen Maya, Buddha's mother, was returning to her parents' castle for the birth of her child. Her party stopped to rest in the beautiful flower garden called "Lumbini" where the birth took place.

All nature rejoiced for princely child's birth. The flowers bloomed, the animals gathered in the garden to express their joy, the birds were warbling in the sky and sweet nectar fell from the sky. We say as "灌仏会(Kan-Butsu-E)" for this service. Kan means 'collect water and pour the water', Butsu is 'Buddha' of course and E means 'ceremony'. That's why we pour sweet tea on top of the statue of baby Buddha.

Was Sakyamuni Buddha born as a Buddha? No, he wasn't. He was a human baby like us. But, he was a bit different from us. Normally, it is impossible as a baby to walk and speak. However, according to the biography of Buddha, when baby Buddha was born, he stood up and walked 7 steps, then pointed right index finger up and left index finger down and said "Above the heaven and below the earth, I am the only one who is superior to any other person in this world / 天上天下

唯我独尊 (Tenjo tenge yuiga dokuson)".

This story signifies an important message. The number 7 means that he is beyond this world which is called hell, the realms of hungry spirits, animals, Asuras (type of



**Prince Siddhartha Gautama was born and walked seven steps in the Lumbini Garden.**



**(top) Mr Hisaharu Akiyoshi, (centre) Mr Jonathan Shearman and (bottom) Mr Norman Fung offered incense paying respect to Amida Buddha. (04/04/21)**



**BULLETIN**

demi god, they are generally considered as evil and fearsome spirits fond of fighting, but some of them are good spirits and protectors of Buddhism), men and heavenly beings.

Actually, because of Siddhartha's devoted studies and practices, he was able to attend enlightenment. He was born as a Prince of the Sakya Clan, however, he didn't choose to become a king of his country and chose the way of enlightenment. And he became a Buddha, the enlightened person.

Sakyamuni Buddha's great point was that he spread and shared the teaching with everyone, shared his wisdom with whomever he met. The core of his teaching was 'the causality (cause and effect)'. Buddha said that the principle of causality is understandable anytime, in any occasion. That is for example, as a human being, how to be raised is up to the environment, her/his family, friends, teachers, people who she/he meets, and of course up to her/his own character.

Because of one's own action, one's future life will be decided. A person's future will be decided by neither God or Buddha. However, Sakyamuni Buddha investigated the cause and explained the process for sufferers, and he always gave the right answer/suggestion to escape from suffering.

Buddhism is still being believed all over the world, because his teaching was true, understandable, and saved a lot of people so far. Shinran Shonin also found true way of life through Sakyamuni Buddha's teaching.

We do not have perfect eyes to see our world, and we need Sakyamuni Buddha and Shinran Shonin's guidance. Our point of view is not always a right one. On the contrary, sometimes our visible facts or knowledge disturb our judgment. Therefore, we have to hear the real teaching, and must keep it in our heart and mind.



**Shinran Shonin**  
(1173-1263)

On this occasion of Hana Matsuri, let us appreciate Sakyamuni Buddha once again who was born in this world and left precious teaching for us all.



In Gassho,

Namo Amida Butsu.  
Rev Shigenobu Watanabe



# BULLETIN

Volume 22 - No. 3  
May 7, 2021

Hongwanji Buddhist Mission of Australia

PO Box 292 Lindfield (Sydney)  
N.S.W. 2070 AUSTRALIA  
Phone : (02) 9403-1256  
Mob : 0412 - 396 - 014  
Email : hbma@optusnet.com.au  
http://www.hongwanji.com.au



*We were able to observe and celebrate  
Hana Matsuri this year!  
on 4 April 2021*



Front row (L-R): Mr Jonathan Shearman, Rev Watanabe, Yushin Watanabe, Back row : Mr. Hisakazu Akiyoshi, Rin and Yukimi Watanabe, Ms Hiroko Okuyama, Mr Norman Fung and Sho Watanabe. (04/04/21)



HBMA members and friends gathered on Easter Sunday, 4 April to celebrate Shakyamuni Buddha's birthday, the Hana Matsuri / Flower festival, also known as Kanbutsu-e! Because of the Covid restriction, we could not hold this service last year, so we were so happy to be able to observe Hana Matsuri this year!

We shared this happiest occasion as Buddhists with members and friends. It was so nice to welcome Mr Jonathan Shearman and Mr Norman Fung. It always gives us peace of mind to welcome our regular members, Ms Hiroko Okuyama, Mr Hisakazu Akiyoshi, my wife, Yukimi and children, Yushin, Rin and Sho. Thank you for attending this very important service! During the Hana Matsuri service, we celebrate the life of each one of us, therefore each and everyone played an important part in this ceremony.



Shrine in the Buddhist Council of NSW office was beautifully decorated for the Hana Matsuri service (04/04/21).

After chanting the Three Refuges, Ti-Sarana, and a sutra "Juni-rai", each of us took turn offering incense and performed Kanbutsu (bathing the baby Buddha with sweet tea)! All of attendants were impatient to perform this

## Inside This Issue

We observed Hana Matsuri (Kanbutsu-e)!	1-2
Invitation for Gotan-e and AGM	1
Hanamatsuri message by Rev Watanabe	2
Scripture Class at Killara Public School	3
NEWS - Ifter Dinner @ St Mary's Cathedral	4



Ms Hiroko Okuyama bathing baby Buddha (4/4/21)

ritual. Each person was very intent and serious but came away with a big smile after bathing the baby Buddha!

To conclude, we sang "Hanamatsuri Koshin kyoku" altogether again.

After the service, we all enjoyed a variety of food prepared by those who had attended. Much appreciation from HBMA goes to Ms Hiroko Okuyama, Mr Hisakazu Akiyoshi, Mr Norman Fung, Mr Jonathan Shearman, then finally to my wife Yukimi for the delicious food for lunch!

I believe that without all of these people's support this year's Hana Matsuri service would not have been successful. Thank you very much for your support!

In Gassho,

Rev Shigenobu Watanabe



Shinran Shonin  
1173-1263

*Please attend  
GOTAN-E &  
2021 HBMA  
AGM*

11 am ~ Sunday 16 May 2021

Please be sure to come to the Gotan-e service at the Buddhist Council of NSW office in St Leonards to celebrate Shinran Shonin's birthday. Rev Mark Healsmith will be join the service and share the dharma message in English. It will start at 11am, and will be followed by the Annual General Meeting. Those who plan to attend the service and AGM, please bring one dish for lunch to share. We hope we'll have a meaningful service and a fruitful meeting. This is a very important meeting for HBMA, so please make sure to come along on this day.